

南っ子チャレンジ問題！ Vol. 1

① みなみさんは、自分の学校で1年間に起こったけがについて調べています。学校で1年間に起こったけがの種類とけがが起こった場所についてまとめた下の表を見て、問題に答えましょう。

場所 けが	体育館	校庭	教室	理科室	図工室	音楽室	合計 (きず)
すりきず きりきず	20	75	23	20	48	10	196
だぼく	58	☆	21	3	8	4	142
ねんざ	38	29	4	2	1	1	75
その他	29	31	19	21	39	5	144
合計 (場所)	145	183	67	46	96	20	557

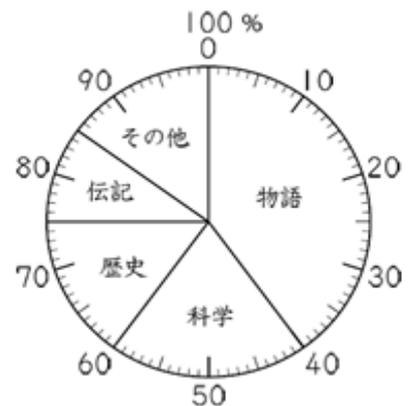
(1) この表の 38 は、何を表していますか。表の中の言葉を使って書きましょう。

(2) この表の ☆ にあてはまる数を求める式と答えを書きましょう。

(式) (答え)

② みなみさんの学校で、3月に貸し出された本を調べました。下の円グラフは、貸し出された本の冊数(さつすう)の種類別の割合を表したものです。グラフを見て問題に答えましょう。

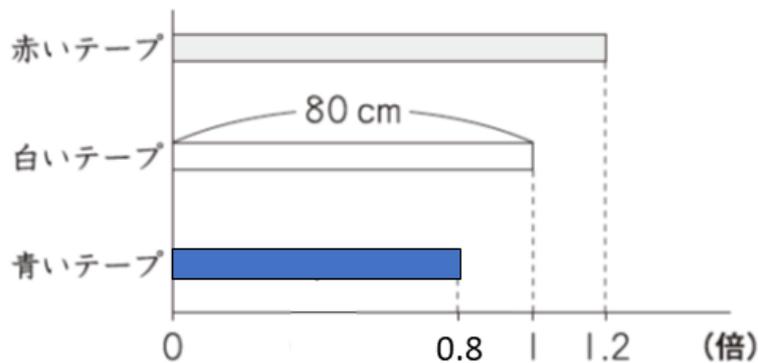
(1) 「伝記」の本の冊数の割合は、全体の何%ですか。
答えを書きましょう。



(2) 3月に貸し出された本の冊数は620冊(さつ)で、そのうち、「科学」の本の冊数の割合は、全体の20%です。
「科学」の本の冊数は何冊ですか。
求める式と答えを書きましょう。

(式) (答え)

③ 長さの違う3本のテープがあります。赤と青のテープの長さには、法則があることを見つけました。白いテープをもとにしたとき、白いテープに対して同じ割合だけ赤いテープは長く、青いテープは短くなります。あゆみくんは、赤いテープと青いテープの長さの違いについて考えることにしました。



上の図のように、赤いテープが白いテープをもとにしたときの0.2倍分長くなったとき、青いテープは白いテープをもとにしたときの0.2倍分短くなります。

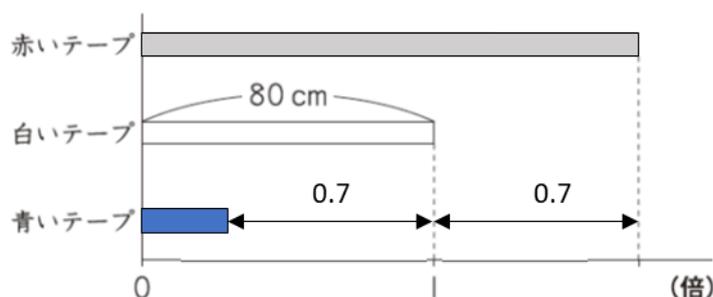
あゆみくんは、このときの長さの違いを求める考え方を以下のようにまとめてみました。

赤いテープは白いテープの0.2倍分長いので、
赤いテープの長さは $80 \times (1 + 0.2) = 96$ なので96cmとなる。

青いテープは白いテープの0.2倍分短いので、
青いテープの長さは $80 \times (1 - 0.2) = 64$ なので64cmとなる。

よって、赤いテープと青いテープの長さの差は、
96—64=**32**だから32cmとなる。

ゆうこさんはあゆみくんの考えをもとに、以下のように0.7倍のときの3本のテープについて考えてみました。



赤いテープは白いテープの0.7倍分長いので、

青いテープは白いテープの0.7倍分短いので、

よって、赤いテープと青いテープの長さの差は、